

応募申請書類記入上の注意

以下に、応募申請書類全体の記入上の注意と、各応募所定用紙についての記入上の注意を記載いたしますので、申請に際しては、よくお読みの上間違いのないようにご記入ください。

日本語での記入になりますので、大学ご推薦窓口ご担当者様は、記入後の提出書類について精査いただき、記入漏れ、計算間違い等の不備のないかたちでご提出をよろしくお願いいたします。

■全体

1. 黒のボールペンまたは万年筆を使用し、日本語で記入してください(フリクションペン等、文字が消えるペンは不可)。
2. すべての項目にもれなく正確に記入してください。
3. アルファベット(氏名の英語表記やメールアドレス等)は活字体で読みやすく記入し、数字は算用数字を用いてください。□は該当するものにマークしてください。
4. 修正がある場合は二重線を引き、本人または大学担当部課(留学生課等)担当者様の訂正印を押印してください。
5. 記入内容が枠内に収まらない場合は、枠外に記載するか、別紙を添付してください。
6. 書類不備・判読不可能・虚偽の場合は失格とします。
7. 奨学生として採択された後、応募申請書類(添付書類を含む)の記載事項に虚偽が認められたときは、即刻奨学金の打ち切りとし、遡って奨学金を返却していただきますので、ご注意ください。

■応募所定用紙①「令和7年度 辻国際奨学財団奨学金申請書」

応募所定用紙②-1、②-2、②-3「履歴書・身上書」

1. 次ページ以降に、記入見本を用いて注意事項を記載いたしますので、参照の上、本人自筆にて記入してください。
2. 選考委員会では、経済状況に関する記載の正確性を問われるため、特に応募所定用紙②-1「家族状況」の「年収」欄、②-2「経済状況」、②-3「授業料・家賃以外の生活費概算」は、正しく記入してください。

■応募所定用紙③「留学の目的および将来の進路」

1. 本人自筆にて記入してください。
2. 「日本留学の動機と目的」については、何のために日本に来て勉学するかを明確に書いてください。
3. 「将来の進路」については、日本での留学の成果を将来どのように生かすか、現在の研究(専攻)との関連性を含めて、希望する進路を書いてください。

■応募所定用紙④「推薦書」

1. 担当教授(指導教員)の自筆にてご記入(PC入力不可)・押印の上、記入者本人による厳封にてご提出ください。

■応募所定用紙⑤「誓約書」

1. 本人自筆にて記入してください。

■以下、番号と記入見本の該当箇所を対照し、間違いのないようにご記入ください。

<応募所定用紙①「令和7年度 辻国際奨学財団奨学金申請書」>

①氏名が漢字の場合は漢字で記入し、フリガナはカタカナで書く。漢字以外の場合は、氏名の自国語の発音をカタカナで記入する。

②香港、内モンゴル、ウイグル自治区は、中国(〇〇〇)と記入する。


③配偶者「有」の場合は、応募所定用紙②-1の「家族状況」に配偶者の年収(アルバイトや奨学金も含む)を記入する。

④通常と異なる学年制の場合(学部6年制や5年一貫制博士課程等)は、余白にその旨記入する。

⑤こちらの欄は、大学担当部課(留学生課等)の担当者様が、直接ご記入ください。

令和7年度 辻国際奨学財団奨学金申請書

申請者の氏名等

フリガナ	① ウ エンクン			
氏名	呉 晏 君			
パスポート記載の英文	Wo Yen Chun			
国籍	② 台湾	性別	男・女	配偶者 有・無 ③
生年月日	1997年11月1日生	年齢	(2025.4.1現在) 27歳	
自国住所	台湾 台北市 〇〇街 〇号〇楼××			
現住所	〒(123 - 4567)	東京都新宿区高田馬場1-2-3 東寮103号		最寄駅 JR 山手線 高田馬場駅 バス 徒歩 8分
TEL	080-〇〇〇〇-××××		※必ず連絡が取れるものを記入	
Email	wo_yc1234 @ kokusai.ac.jp		※必ず連絡が取れるものを記入	

在籍する大学に関すること (2025年4月の状況を書く)

在籍大学 または 在籍大学院	国際大学	<input type="checkbox"/> 大学 <input checked="" type="checkbox"/> 大学院	<input type="checkbox"/> 学部 <input checked="" type="checkbox"/> 修士 <input type="checkbox"/> 博士 (2) 年	④
	情報理工学	<input type="checkbox"/> 学部 <input checked="" type="checkbox"/> 研究科	入学年月 2024年 4月 卒業予定 2026年 3月	
	システム情報学	<input type="checkbox"/> 学科 <input checked="" type="checkbox"/> 専攻	来日年月日 2022年10月1日 2025年4月までの日本在留年数(延べ) 2年6ヵ月	
指導教官	〔フリガナ〕 ニホン タロウ 氏名 日本 太郎	所属: 国際大学理工学部 役職名 教授		

留学生 担当部署 (申請窓口 が記入)	担当部署名	学務部留学生課	TEL	03-××××-〇〇〇〇	⑤
	担当者名	トウキョウ ハナコ 東京 花子	Email	abcde @ kokusai-u.ac.jp	

<応募所定用紙②-1「履歴書・身上書」1ページ目>

- ①高校入学以降現在に至るまでを、日本語学校も含め、古い順から時系列に記入する。
- ②その学校で卒業(修了)に必要なとされる正規年数を記入のこと。学歴欄の期間が正規年数に満たない、あるいは超過している場合は、「飛び級」「留年」等の理由書(フォーム指定なし)を別紙添付する。
- ③アルバイト以外の職歴を書く。
- ④学歴、職歴に1年以上のブランク期間がある場合は、その間何をしていたか記入する。
- ⑤論文・研究発表等の受賞歴、芸術系は専攻科目に関する受賞歴を記入する。
- ⑥父母のほか、兄弟姉妹・配偶者・子供についても記入する。死亡の場合は「死亡」、離婚・離別の場合は「離別」と記入のこと。
- ⑦部署や役職等も具体的に記入すること(在学中の場合は学校名と学年を記入)。
- ⑧日本円に換算し、1万円未満は四捨五入とする。退職されていて年金受給がある場合は、受給額(年額)を記入する。

履 歴 書 ・ 身 上 書

氏名	吳 晏 君	奨期 学希 望間	1. 1年 (2025.4~2026.3) …来春卒業して進学しない方 2. 1年半 (2025.4~2026.9) …9月入学の方 ③ 3. 2年 (2025.4~2027.3) …上記以外(来春卒業後、現大学の の上級課程修了予定者を含む)
----	--------------	----------------	---

学歴等

①	期間	学校名	課程	所在地 (国と都市名)	専攻	正規数	卒業・中退
学 歴	2012年4月~2015年3月	台北市〇〇 高校		台湾・台北	②	3年	卒業・中退
	2015年4月~2015年10月	台北大学	学・修・博	台湾・台北	応用工学	4年	卒業・中退
	2017年4月~2021年3月	ハワイ大学	学・修・博	アメリカ・ハワイ	情報工学	4年	卒業・中退
	2022年10月~2023年9月	大崎日本語学校	学・修・博	日本・東京	(日本語学校)	年	卒業・中退
	年 月~ 年 月		学・修・博			年	卒業・中退
	年 月~ 年 月		学・修・博			年	卒業・中退
	年 月~ 年 月		学・修・博			年	卒業・中退
2024年4月~2025年4月現在	国際大学大学院	学・修・博	日本・東京	システム情報学	2年	④ 在学中・退学予定	

進路	2025年4月時点で在学している課程卒業後の予定	<input checked="" type="checkbox"/> 現在の大学の次の課程に進学予定: 1. 修士 ② 博士(合格発表予定 2025年11月頃) <input type="checkbox"/> 日本の他大学へ進学希望 <input type="checkbox"/> 日本で就職希望 <input type="checkbox"/> 帰国予定: 1. 進学希望 2. 就職希望 <input type="checkbox"/> 日本以外の国()へ留学希望 <input type="checkbox"/> その他()
----	--------------------------	---

職歴	期間	勤務先・企業名	所在地 (国と都市名)	職務内容・部署名・役職名
職 歴	2015年11月~2017年3月	〇〇有限公司	台湾・台北	SE課・システムエンジニア
	年 月~ 年 月			

兵役	過去	なし 年 月 ~ 年 月	将来の予定	なし 年 月 ~ 年 月 予定・未定
----	----	--------------	-------	--------------------

ブランク期間	2021年4月~2022年9月	理由	アルバイト、留学準備
--------	-----------------	----	------------

趣味・特技等

その他	賞	趣味・特技	資格・免許
⑤	特にありません	フットサル、写真、読書、書道	普通自動車免許・TOEIC900点

家族状況 (2025年4月1日現在)

家族状況	氏名	続柄	年齢	現住所	勤務先と部署・役職・学生と学校名 (具体的に、詳しく記入すること)	年収 (円換算)
家 族 状 況	吳 〇〇	父	55	台湾台北市〇〇街〇号〇楼××	〇〇有限公司・〇〇部・課長	365万円
	邱 〇〇	母	53	同上	△△有限公司・パート勤務	98万円
	吳 〇〇	妹	22	同上	□□大学××学部4年	0万円
	⑥				⑦	⑧ 万円

<応募所定用紙②-2「履歴書・身上書」2ページ目「経済状況」欄>

- ① 学内奨学金以外の奨学金を記入する。奨学金受給期間が1年未満の場合、総受給額を12で割った金額を「奨学金(月額)」の欄に記入する。
- ② 貯金を切り崩して生活している場合は、この欄に記入する(月平均額)。
- ③ 授業料に入学金及び設備費は含めないこと。入学金、設備費がある場合は応募所定用紙②-3に記入。2024年秋入学の場合は、2025年3月までの半期分の授業料(減免後実際に払った金額)を記入する。
- ④ 学内奨学金を受給した場合は、減免扱いとしてこの欄に記入し、余白に学内奨学金の名称を記載する。授業料減免と学内奨学金の両方得た場合は、合算額を記入し、余白にその旨と金額内訳を記載する。
- ⑤ 同居人「あり」の場合、余白に全体の家賃を記載し、月額欄に本人が負担している按分金額を記入。
- ⑥ 令和6年度の「月平均収入計」と「月平均授業料・住居費計」の差額を記入し、応募所定用紙②-3「授業料・家賃以外の生活費概算」欄に内訳概要を記入のこと。
- ⑦ 申請予定「なし」にマークした場合は、理由を記入する。
- ⑧ 申請中の他奨学金が複数ある場合は、欄外の余白にすべて記載する(書ききれない場合は別紙添付)。

経済状況		氏名: 吳 粵 君	
令和6年度の状況	収入内訳 (月平均金額を記入する)	支出内訳	
	<p>仕送り</p> <p>月額 45,000 円</p> <p>うち授業料充当分 (月額 25,000 円)</p> <p>送金者名 (吳 ○○)</p> <p>申請者との関係 (父)</p> <p>奨学金</p> <p>① 奨学金の名称: (なし)</p> <p>期間: 年 月 ~ 年 月</p> <p>その他収入</p> <p>■アルバイト 内容 (ローソン) 時給 (1,200 円) 月額 62,000 円</p> <p>② ■その他 (貯金切増し) 月額 5,000 円</p>	<p>③ 実際に支払った授業料: 年額 357,200 円</p> <p>④ 上記金額は、 □免除なし</p> <p>■一部減免後(減免額 178,600 円)</p> <p>□全額免除後</p> <p>そのうち、仕送りで支払った額: 月額 25,000 円 × 12 = 年額 300,000 円</p> <p>仕送りで支払った額を引いた、授業料本人負担額: 年額 57,200 円</p> <p>⑤ 同居人: <input type="checkbox"/>なし <input checked="" type="checkbox"/>あり(1 名)・申請者との関係 (友人)</p> <p>居住形態: <input type="checkbox"/>国際交流会館 <input type="checkbox"/>寮 <input checked="" type="checkbox"/>アパート <input type="checkbox"/>その他</p> <p>⑥ 家賃 8万円 を友人と折半 月額 40,000 円</p>	
	授業料分を引いた仕送り月額 20,000 円	授業料本人負担月額 4,766 円	
月平均収入 計 月額 87,000 円		←差額→ 月平均授業料・住居費計 月額 44,766 円	
令和7年度見込み	収入内訳 (月平均金額を記入する)	支出内訳	
	<p>仕送り</p> <p>月額 45,000 円</p> <p>うち授業料充当分 (月額 44,650 円)</p> <p>送金者名 (吳 ○○)</p> <p>申請者との関係 (父)</p> <p>その他収入</p> <p>■アルバイト 内容 (ローソン) 時給 (1,100 円) 月額 72,000 円</p> <p>□その他 () 月額 円</p>	<p>授業料: 年額 535,800 円</p> <p>免除が現時点で確定している場合、上記金額は、 □一部減免後(減免額 円) □全免除</p> <p>そのうち、仕送りで支払った額: 月額 44,650 円 × 12 = 年額 535,800 円</p> <p>仕送りで支払う額を引いた、授業料本人負担額: 年額 0 円</p> <p>授業料免除が未確定の場合: ■申請中(予定)→申請種類 □全額免除 □一部減免 ■免除の種類は大学側が決定 結果発表予定 2025年11月頃</p> <p>⑦ <input checked="" type="checkbox"/>申請予定なし(理由:) <input type="checkbox"/>免除制度なし</p> <p>同居人: <input checked="" type="checkbox"/>なし <input type="checkbox"/>あり(名)・申請者との関係 ()</p> <p>居住形態: <input type="checkbox"/>国際交流会館 <input type="checkbox"/>寮 <input checked="" type="checkbox"/>アパート <input type="checkbox"/>その他 () 月額 75,000 円</p>	
	授業料分を引いた仕送り月額 350 円	授業料本人負担月額 0 円	
月平均収入 計 月額 72,350 円		月平均授業料・住居費 計 月額 75,000 円	
併願状況	令和7年度のため大学推薦以外に個人で他の奨学金に <input type="checkbox"/> 応募していない <input checked="" type="checkbox"/> 応募している (複数ある場合は余白に記入) ⑧ 申請中の他奨学金 名称: ○○奨学財団 月額 100,000 円 期間: 2025年4月~2026年3月 結果発表予定: 2025年3月5日 ※併願している他の奨学金に採択された場合、当財団を優先するのみ応募可能です <input checked="" type="checkbox"/> 了解しました		

＜応募所定用紙②-3「履歴書・身上書」3ページ目「授業料・家賃以外の生活費概算」欄＞
100円未満切り捨ての概算で、令和7年度の見込みではなく、令和6年度の実績を記入する。「備考・補足説明」欄は、必要に応じて記入する。

①②1)～5)は記入必須、6)～8)は、必要に応じて記入のこと。

③令和6年度に、授業料とは別に「入学金」を取った場合のみ記入する。

④名称は「設備費」に限定するものではなく、実質的に、毎年、授業料以外に必須費用として大学に納める費用がある場合に記入する。また、「備考・補足説明」欄に、支払い者が誰か(自分、または親などの送り者)を記載のこと。

授業料・家賃以外の生活費概算 (令和6年度の実績)		氏名： 呉 悠 君
摘要	月額 (概算) <small>※年額を12で割り、百円未満切り捨て</small>	備考・補足説明
1) 光熱費・スマホ代 <small>※電気・ガス・水道・電話</small>	月額 9,000 円	
2) 教材・研究費等 <small>※授業料以外にかかる学費</small>	月額 2,500 円	・年1回、8月に全員参加のゼミ合宿があり、約2万円がかかります。 ・その他、教材費が年1万円ほどです。
① 3) 食費	月額 20,000 円	
4) 大学までの交通費 <small>※通学のために必要な交通費</small>	月額 3,200 円	・今年、大学に自転車で通える距離に引越しする予定のため、交通費は0になります。
5) 日用品・被服費等	月額 6,000 円	
6) その他① (趣味代)	月額 1,500 円	・趣味の音楽と、女性フットサルサークルにかかる費用です。
② 7) その他② ()	月額 円	
8) その他③ ()	月額 円	
合計	月額 42,200 円	
③ ■入学金 <small>※入学年度に該当する人のみ、実際に収めた金額を記入 ※月額に換算不要</small>	入学時 282,000 円	・令和6年度の入学時のみかかった費用で、次年度以降はかかりません。
④ ■設備費等 <small>※私立大学の設備費等、授業料の他に、毎年大学に収める費用がある場合のみ記入 ※月額に換算不要</small>	年額 184,000 円	・毎年大学に納める「施設設備費」です。 ・送りとは別に、両親が支払っています。
その他、全体について補足がある場合は記入してください		

